

マルチオミックス解析

※ 本サービスは、株式会社かずさゲノムテクノロジーズと提携しています。

1つのサンプルから2つの解析を実現

次世代シーケンサー
トランスクリプトーム
解析

質量分析計
プロテオーム解析

解析条件
ゲノムが決定
されている生物

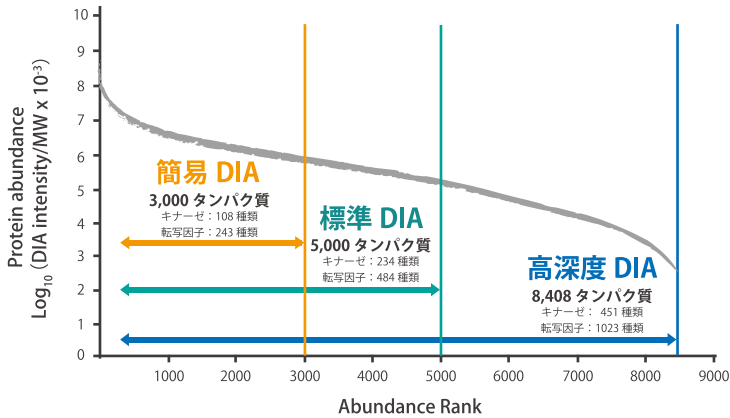
各種プラン詳細
価格は裏面へ



💡 DIA プロテオーム解析の特徴

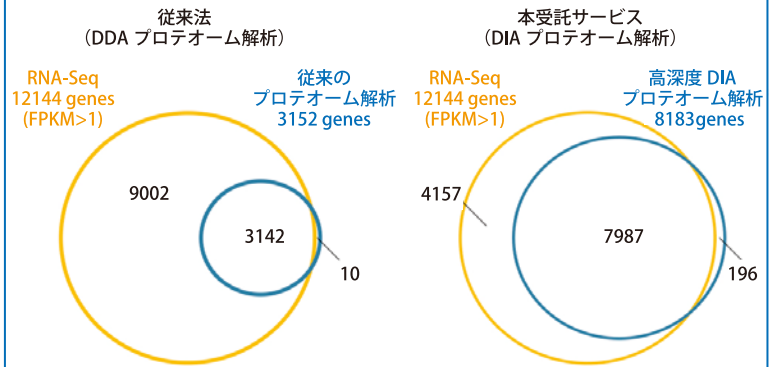
分析深度：微量タンパク質や微量ペプチドを検出できることから分析深度の高い測定が可能
定量性：分子量が類似するペプチドが同じ溶出時間に検出されても区別可能

💡 深度により選べる DIA プロテオーム解析



高深度 DIA プロテオーム解析により 8,408 タンパク質を検出

💡 検出遺伝子数の比較



DIA プロテオーム解析で検出された遺伝子数は RNA-Seq で検出された遺伝子数のおおよそ 6 割以上をカバー

※ 価格は税別表示です

サンプルの前処理 RNAとタンパク質の精製 **¥ 30,000** / 検体

提供サンプル：TRIzol (ThermoFisher 社) に懸濁したサンプル

3'RNA-Seq

mRNA の 3' 末端配列決定

¥ 48,000 ~ / 検体

標準 DIAプロテオーム解析

発現タンパク質の同定・相対定量

¥ 198,000 ~ / 検体

サービスの詳細・ご依頼についてはお気軽にお問い合わせください

☎ 0120-613-190 📞 011-768-5901 📧 eigyou@hssnet.co.jp

マルチオミックス解析価格一覧

※ 価格は全て税別表示

アプリケーション		納期	検体数	価格 (/ 検体)
サンプルの前処理	タンパク質画分と RNA 画分の分離、精製、QC 提供サンプル: TRIzol (ThermoFisher 社) で懸濁したサンプル (細胞、組織) 必要サンプル量は、各種アプリケーション内の「必要サンプル量」を参照	1 週間以内	1	¥ 30,000

アプリケーション		納期	検体数	価格 (/ 検体)
トランスクリプトーム解析	3'RNA-Seq 内容: mRNA の 3' 末端配列決定 読取リード長: HiSeq 50 bp or NextSeq 75 bp 読取方法: シングルリード ライブラリ調製方法: QuantSeq (Lexogen 社) 取得リード数: 100 万リード / 検体 必要サンプル量: Total RNA 2 ug 以上 (40 ng/uL 以上)、細胞 2 x 10 ⁵ 個以上、組織 (マウス肝臓) 1 mg 以上	8 週間	1	¥ 63,000
			2~5	¥ 56,000
			6~8	¥ 51,000
			9 以上	¥ 48,000

アプリケーション		納期	検体数	価格 (/ 検体)
プロテオーム解析 ※ サンプル種により検出できるタンパク質数は異なります。 ※ 参考検出数は HEK293 細胞を用いた系での参考値となります。	簡易 DIA プロテオーム解析によるタンパク質発現・相対定量解析 内容: 発現タンパク質の同定ならびに相対定量解析 方法: LC-MS/MS(DIA) 参考検出数: 2,000 ~ 4,000 タンパク質 必要サンプル量: タンパク質 40 ug 以上、細胞 5 x 10 ⁵ 個 以上、組織 10 mg 以上、血清/血漿 1 uL 以上、尿 200 uL 以上	4 週間	1~5	¥ 131,000
	標準 DIA プロテオーム解析によるタンパク質発現・相対定量解析 内容: 発現タンパク質の同定ならびに相対定量解析 方法: LC-MS/MS(DIA) 参考検出数: 4,000 ~ 6,000 タンパク質 必要サンプル量: タンパク質 40 ug 以上、細胞 5 x 10 ⁵ 個 以上、組織 10 mg 以上、血清/血漿 1 uL 以上、尿 200 uL 以上		6~10	¥ 125,000
			11 以上	¥ 120,000
		高深度 DIA プロテオーム解析によるタンパク質発現・相対定量解析 内容: Gas phase fraction法により作製した大規模なプロテイン・ペプチドライブラリーを元にした発現タンパク質の同定ならびに相対定量解析 方法: GPF+LC-MS/MS(ライブラリ作製用)、LC-MS/MS(DIA) 参考検出数: 6,000~8,000 タンパク質 必要サンプル量: タンパク質 40 ug 以上、細胞 5 x 10 ⁵ 個 以上、組織 10 mg 以上、血清/血漿 1 uL 以上、尿 200 uL 以上	1~5	¥ 320,000
	6~10		¥ 307,000	
	11 以上		¥ 294,000	
	標準 DIA リン酸化プロテオーム解析によるタンパク質発現・相対定量解析 内容: タンパク質消化物からリン酸化されたペプチドを濃縮し、同定ならびに相対定量解析 方法: LC-MS/MS(DDA、ライブラリ作製用)、LC-MS/MS (DIA、相対定量解析用) 参考検出数: 4,000~8,000 リン酸化ペプチド断片 必要サンプル量: タンパク質 1 mg 以上、細胞 1 x 10 ⁷ 個 以上、組織 50 mg 以上	4 週間	1~5	¥ 343,000
			6~10	¥ 300,000
			11 以上	¥ 291,000
	高深度 DIA リン酸化プロテオーム解析による比較定量解析 内容: リン酸化ペプチドを濃縮後、Gas phase fraction法により大規模なリン酸化ペプチドライブラリーを作製。そのライブラリーをもとにリン酸化ペプチド同定ならびに相対定量解析 方法: GPF+LC-MS/MS (DDA、ライブラリ作製用)、LC-MS/MS(DIA、相対定量解析用) 参考検出数: 8,000~15,000 リン酸化ペプチド断片 必要サンプル量: タンパク質 1 mg 以上、細胞 1 x 10 ⁷ 個 以上、組織 50 mg 以上	4 週間	1~5	¥ 457,000
			6~10	¥ 403,000
			11 以上	¥ 379,000
ゲルバンド中のタンパク質同定 方法: LC-MS/MS(DDA) 必要サンプル量: タンパク質バンドが検出できていれば可能	4 週間	1~5	¥ 96,000	
		6~10	¥ 92,000	
		11 以上	¥ 88,000	
オプション	クリーナップ処理 タンパク抽出物、体液、培養上清などの液体状のサンプルの場合は必須	納期に影響せず	1	¥ 13,000
	ヒト血清/血漿高存在量タンパク質14種類除去&クリーナップ処理 必要サンプル量: 血清/血漿 10 uL 以上	納期に影響せず	1	¥ 29,000
	マウス・ラット血清/血漿アルブミン・IgG除去 & クリーナップ処理 必要サンプル量: 血清/血漿 10 uL 以上	納期に影響せず	1	¥ 29,000
	ホルマリン固定パラフィン包埋 (FFPE) 組織からのタンパク質抽出 必要サンプル量: 厚さ 10~20 um、表面 50 mm ² 以上 (ホルマリン固定時間が48時間以下のサンプルのみお引き受け可能)	納期に影響せず	1	¥ 32,000

代理店

 北海道システム・サイエンス株式会社

〒001-0932 札幌市北区新川西2条1丁目2-1

☎ 0120-613-190

TEL: 011-768-5901 FAX: 011-768-5951

E-mail: eigyou@hssnet.co.jp

URL: <https://www.hssnet.co.jp>

※ 本サービスの仕様は、予告なく変更する場合がございます。